

東南アジアの生産拠点として再認識高まるマレーシア

# 投資先として根強い人気のマレーシア



マレーシア投資開発庁 (MIDA) Senior Deputy Director MOHAMAD ISMAIL ABU BAKAR氏

日本からマレーシアへの投資が安定的に増えている。従来から活発な自動車や電機分野のみならず、最近では資源分野への投資も相次ぐ。また有力なマーケットとして販売拠点を置く企業も多い。道路や電力などの高度なインフラや政治の安定性、投資誘致機関であるマレーシア投資開発庁(MIDA)の優遇制度が評価されている。マレーシア政府は一段と企業を誘致しようと投資環境の改善に取り組み、2014年以降も日本企業を惹きつけることになりそうだ。

日本の財務省によれば、13年の日本からマレーシアへの投資額は1233億円で12年比で17.2%増加した。11年から3年連続で1000億円を上回っており、根強い人気が出ている。

三菱自動車は1月21日、マレーシアで小型スポーツ多目的車(SUV)「ASX(日本名RVX)」の現地生産を始めた。同国で三菱ブランドを生産するのは初めてで、現地生産によりコスト競争力を高め、現地販売を拡大する狙い。今後も持続的な成長が期待されるマレーシア市場での三菱

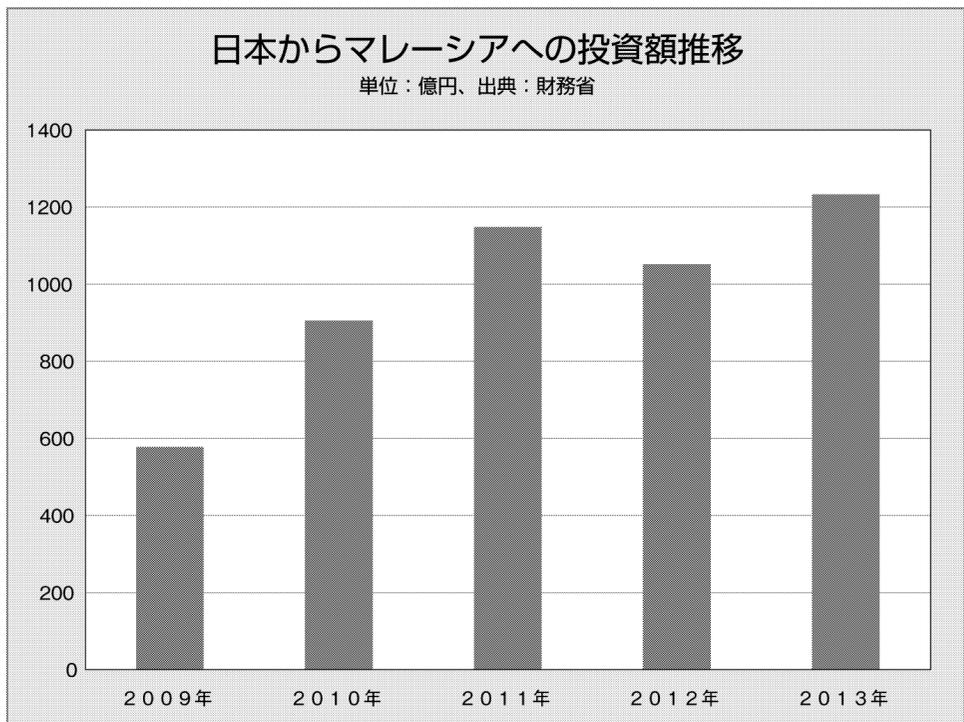
## 日系企業が相次ぎ進出

自動車ブランドの確立・向上に向け、将来的な現地生産種の追加を含めたラインアップの充実を図りながら、事業強化に取組む。

パナソニックは13年夏に太陽電池工場(ケタ州)によりコスト競争力を本格稼働した。ウエハーからセル、モジュールまで一貫生産体制を構築し、年産能力は300メガワット。輸送費用の削減や現地部材の活用などを見て販売拠点の設置

も相次ぐ。カシオ計算機のユーザーニーズに合わせた商品の販売政策を迅速に展開していく。三菱商事はマレーシアの首都クアラルンプールに現地法人「カシオマレーシア」を1月に設立した。マレーシア市場に密着したマーケティングを行い、現地

に設立する。アジア向け商品の販売政策を迅速に展開していく。三菱商事はマレーシアの首都クアラルンプールに現地法人「カシオマレーシア」を1月に設立した。マレーシア市場に密着したマーケティングを行い、現地



## マレーシアが人気の理由

マレーシアが日本企業に人気の背景には穏やかな国民性に加え、政治の安定性が挙げられる。マレーシア日本人商工会議所が在マレーシア日系企業を対象に実施したアンケート(13年5月)によると、投資先としてのマレーシアの魅力として7割の企業が「政治の安定」を挙げた。13年末からタイで政情不安が続く中、この点は今後も大きなアドバンテージになる可能性が高い。

周辺国に比べ、賃金上昇がゆるやかな点も強みとなる。日本貿易振興機構(ジェトロ)が在アジア・オセアニア地域の日系企業を対象に14年度の前年度比ベースアップ率は17.0%、バングラデシュは13.0%、ミャンマーは12.3%と軒並みマレーシアは4.6%と2

ケタを大幅に下回った。これに対し、最も上昇率の高かったインドネシアは17.0%、バングラデシュは13.0%、ミャンマーは12.3%と軒並みマレーシアは4.6%と2

ケタを大幅に下回った。これに対し、最も上昇率の高かったインドネシアは17.0%、バングラデシュは13.0%、ミャンマーは12.3%と軒並みマレーシアは4.6%と2

## 日本からの投資を引き続き歓迎

2007年から12年の6年間、海外からマレーシアへの投資については日本が一番多く、総額で220億(約2兆2000億円)にのぼる。実績では00件以上。投資分野は、電気、電子、化学、軽金属、製造業が中心で、食品産業への関心も高まっている。また、最近では小売業にも

本集約型の産業を誘致していたが、現在は中小企業への投資意欲が盛んになっている。航空、電子、医療、食品産業などが奨励産業で、この分野への投資であれば、100%免税になる。投資する企業の資本額、規模は全く関係ない。マレーシアは日本に引き続き、投資国ナンバーワンになってほしい。以前は大企業からマレーシアに投資

# マレーシア YOUR PROFIT CENTRE IN ASIA

マレーシア政府は経済改革プログラム(ETP)を発動させ、2020年までに高所得国として先進国の一員になるという国家計画を発表しています。外国からの直接投資は、このビジョンを実現する重要なファクターです。マレーシア政府が、これからも投資家のニーズを把握し、付加価値の高いビジネス環境を維持し続けます。

MIDAは投資に関する情報や支援、ビジネス・マッチング、その他の助言サービスを提供しています。



www.mida.gov.my

マレーシア投資開発庁  
 東京事務所 〒105-6032 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー32階 Tel: 03-5777-8808 E-mail: midatokyo@midajapan.or.jp  
 大阪事務所 〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテジオ18階 Tel: 06-6451-6661 E-mail: midaosaka@mida.or.jp

